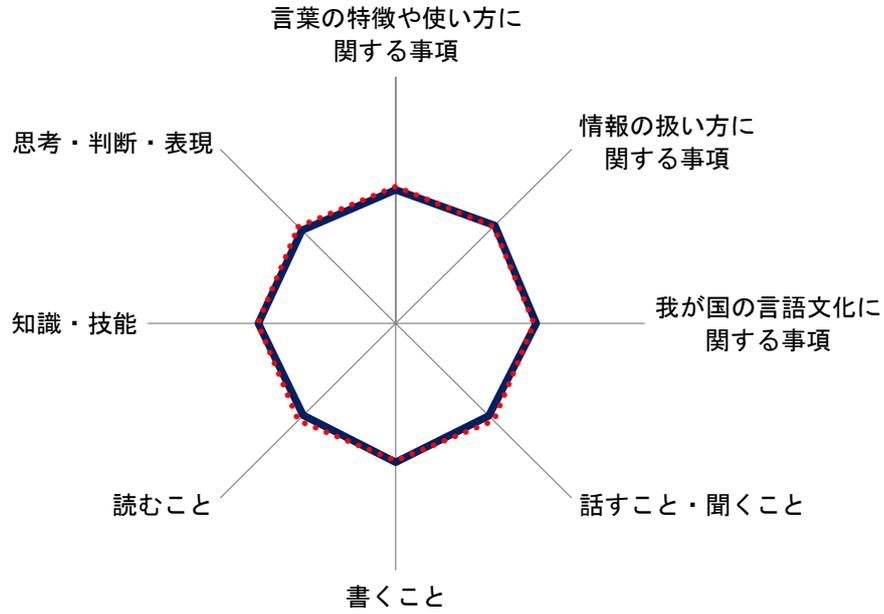


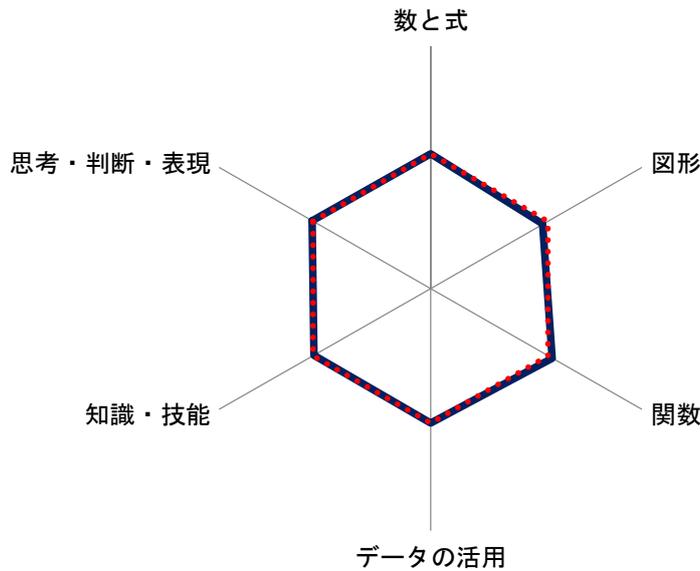
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 県平均
..... 全国平均

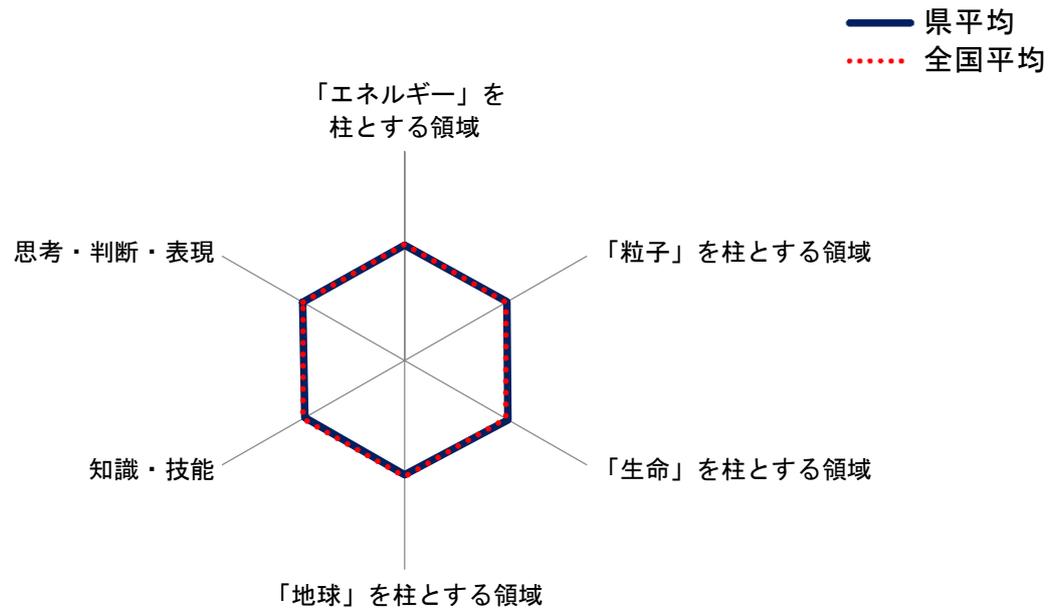


【数学】

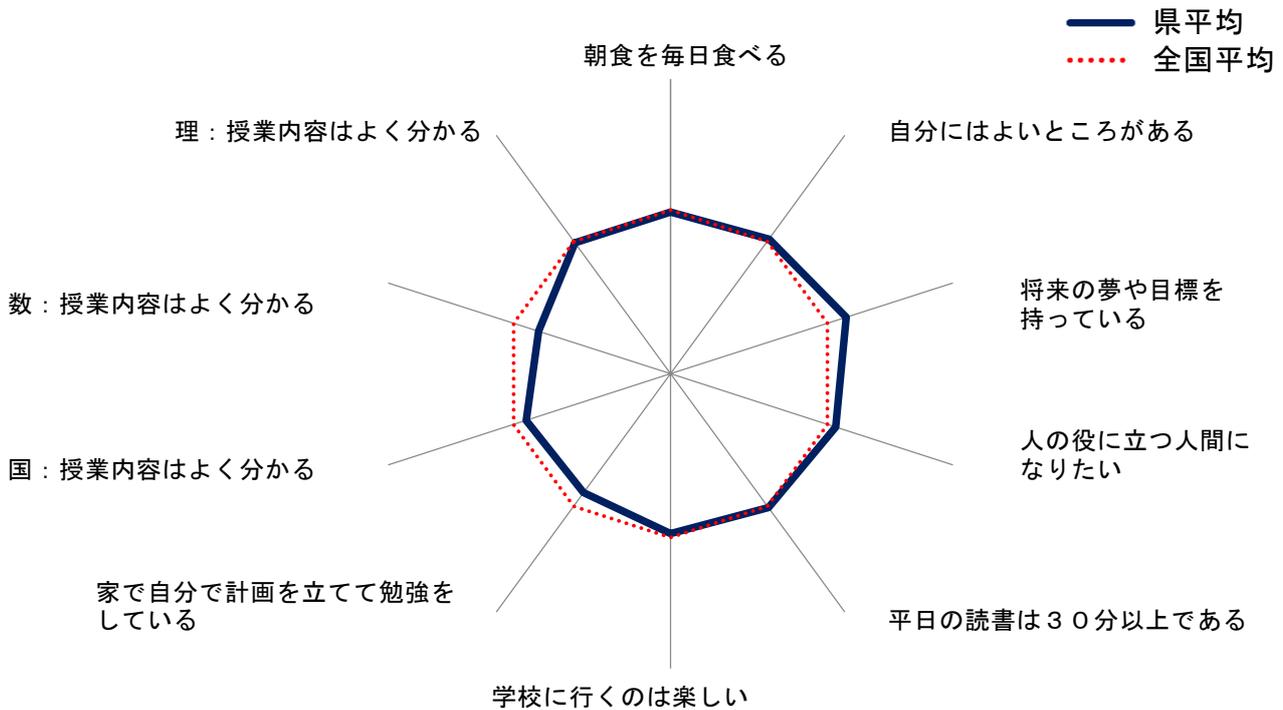


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、「思考・判断・表現」の項目が数学、理科は、全国平均を上回っているものの、「知識・技能」の項目は、3教科ともに全国平均を下回っており、今後も、基礎的な知識及び技能の定着に向けた取組をより一層充実させた上で、その活用を一体的に捉えた学力の育成に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続する必要がある。

生徒質問紙調査では、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」の項目が全国平均を上回っており、継続してキャリア教育の充実に注力してきた成果であると考えられる。一方、「授業内容はよく分かる」の項目が、3教科ともに全国平均を下回っており、生徒にとって、「楽しい授業、分かる授業」となるよう、県作成の授業改善リーフレット等を活用し、引き続き、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を図る必要がある。